

経営体の概要

- ・所在地:群馬県（前橋市・富岡市他）
- ・対象:日本ばら切花協会群馬県支部
及びJA甘楽富岡花き生産部バラ部会員
- ・栽培作物・作付面積:切りバラ・10.8 ha
- ・生産者数:31名（令和5年3月現在）

導入技術

- ・ヒートポンプ（三菱電機、ダイキン等）
（暖房だけでなく、除湿機や夜冷としても利用）
- ・炭酸ガス発生器（フルタ、ネボン他）
- ・細霧冷房装置（ノーユー社、イノチオアグリ他）
- ・環境測定装置（誠和、IT工房Z他）

導入経緯

- 群馬のバラは高品質・高単価で市場からの評価も高いが、冬期を中心に収量が少ないことが課題であった。
- そこで冬期の収量増を目的に、炭酸ガス発生器等の環境制御機器の導入を進めた。
（H28・29産地パワーアップ事業活用24名）等

取組の特徴・効果

- 炭酸ガス発生器、細霧冷房装置等を導入して、複数の環境要素を意識して制御している。
- 環境測定装置を導入して環境データの振り返りを行えるようになった。
- 環境制御に意欲的に取り組む農家同士でグループをつくり、情報共有や意見交換を行うことで、環境制御技術に関する理解が進んだ。
- 収量増加につながった生産者が現れた。

今後の課題

- 切りバラにおける効率的な環境制御技術の確立。
- 反収増のための栽植密度や株仕立て方法の見直し。
- 夏季高温対策の検討。

写真1）（左上）
炭酸ガス発生器と送風機
写真2）（左下）
細霧冷房装置
写真3）（右上）
環境制御測定装置

